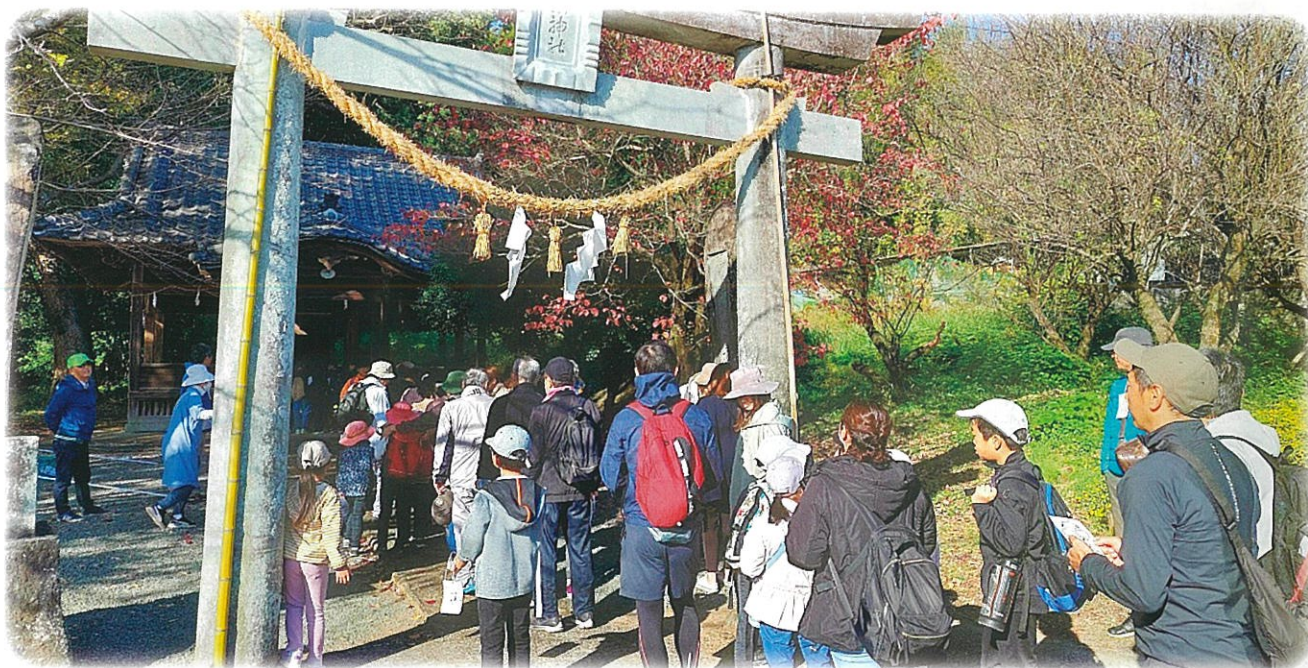




北部東校区健康と絆づくりウォークラリー大会（令和6年11月23日開催）

自治協議会

会長 田尻 一男



日頃から北部東校区の自治協議会の活動にご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。「世代をこえて心豊かにささえあう北部東校区」の標語をもとに、安心安全な町づくりに取り組んでいます。また、健康をテーマとした健康まちづくりを進めています。

活動の主なもの、8月の北部ふれあいまつり、ゲームやクイズを通して健康について学んでいただきました。

10月の健康ウォークでは、歩くことを習慣にして健康づくりに取り組む事を目標としています。

11月の健康と絆づくりウォークラリーでは、地域の皆さんと知り合いになることを始め、交流を深めながら楽しく身体を動かす機会となっています。また、「校区防災連絡会」と「避難所運営委員会」において、実際の場面で機能出来るよう、訓練内容を検討して実施する予定です。

他の活動として自治協議会で力を入れている活動に福祉協議会を中心に子供達の下校時の見守り活動を実施しています。同時に青パト隊の見守りも並行して行っております。校区民の皆様と共に安心安全な町づくりを推進して行く所存でございます。

よろしくご支援とご協力の程をお願い申し上げます。

熊本県少年警察ボランティア連絡協議会

（農体験ボランティア）

少年警察ボランティア連絡協議会は、令和6年5月から11月までの

3回に亘り、熊本市北区梶尾町所の畑において、子ども達を含む、少年警察ボランティア（少年補導員、少年指導員）、主に大学生ボランティアである少年リポーター、農作業指、警察関係者等合計延83人が参加して、「農業体験『サツマイモ、玉葱の苗植え付け及び収穫』活動」を実施しました。

この活動は、農作物の栽培、収穫等の農業体験活動を通じ、子ども達が活躍する居場所を提供することと、子ども達の自己肯定感や自尊心を高め、ひいては少年の健全育成に資することを目的としたものです。

5月の第1回目には、サツマイモの苗植えを行い、7月の第2回目の活動では、猛暑の中、草取り等の畑の整備を行いました。そして、第3回目である11月には、無事に大きく育ったサツマイモを収穫することができました。また、来年の収穫に向け、玉葱の苗植え付けを行いました。

子ども達は最初、慣れない畑仕事に戸惑っていましたが、参加したボランティアの助けを借りながら農作業を行うことができました。特に、収穫の時には、土深くに根を張る芋を掘り起こすと、うれしそうに歓声をあげている子ども達の姿が印象的でした。参加した子どもからは「こんなにたくさんお芋が取れて驚いた」、「畑の整備は暑くてきつかったけど、農作物には大事な作業だということが分かった」、「色々な人と話ができて楽しかった」等の声が聞かれ、少年警察ボランティアからは、「春に自分

達で植えたサツマイモを自分達の手で収穫できるのは、子ども達にとつてすごく良い経験だと感じました」、「子ども達に日頃経験できない体験をさせてあげたと思っているので、子ども達が楽しそうに参加してくれたのがとても嬉しかった」などの感想が聞かれました。

今後、熊本県少年警察ボランティア連絡協議会では、地域の皆様の力を借りながら、このような活動を継続して行きたいと考えておりますので、よろしく願います。

まちづくり委員会



会長 中山 誠一

あけましておめでとうございます
皆様、こんにちは。

日頃より、北部東校区まちづくり委員会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。去年も、地域住民皆様の温かいご支援のもと、様々なイベントを開催することが出来ました。

特に、夏まつりやウォークラリーでは、地域の皆様一堂に会し、親睦を深め、互いに支え合う力強いコミュニティの一端を感じることが出来ました。これらの活動を通じて、住民同士のつながりが一層

「北区長へインタビュー」 ずいっと住みたい、わがまち北区

をめざして



プロフィール
氏名 吉住 和征 59歳
(よしずみ かずゆき)
熊本市北区在住
令和6年4月 北区長就任

①区長は、さまざまな地域で意見交換会を実施されているとお聞きしましたが、どのように実施されていますか？

本年4月に就任後、北区のすべての自治協議会をはじめ、いろいろな地域団体等に出向き、約30回、開催しました。区民の皆さまに直接お会いし、ご意見を聞かせていただいています。皆さまの貴重なご意見やご提案を反映したまちづくりを進めていきたいと考えています。

北部東校区においては、4月の自治協議会に参加し、民生委員児童委員協議会による赤ちゃん訪問や子育て応援隊による子育て応援マップの改訂に関する取組をお聞きました。また、「子ども見守り隊」をはじめとした防犯活動・交通安全活動にも活発に取り組んでおられ、地域全体でこどもの安全・安心を見守っていただいていることに感銘を受けました。

②北部東校区の印象は？

北部東校区は、北区の中でも人口が増加している地域です。夏に開催された「ふれあいまつり」にお招きいただきましたが、ベテランの地域役員さんと

一緒に若い方々も祭りの運営に携わっておられ、多世代交流が盛んな、活気あふれる地域という印象を持っています。

③北区をどんなまちにしたいですか？

北区は、都市近郊の住宅地とともに、豊かな自然や地域資源に恵まれた地域です。

今般、隣接する菊陽町に、世界最大級の半導体企業が進出しましたが、今後当区では、人口増加や地域経済の活性化が期待されており、地域においては、地域行事や交流会などを通して、海外からの移住者と地域住民との融和を図っていく必要があると感じています。これまで以上に魅力的な地域となるよう、地域の特性を活かした取組を進めていきたいと考えています。

④最後に

これからも、北区の魅力を生かしながら、区民の皆さまとともに、歴史・自然・文化・人がつながり個性輝くまちづくりを目指して取り組んでまいります。なお、一層のご支援をよろしく願います。

令和6年を振り返って



自治連合会会長 多久 俊一

あけましておめでとうございます。

昨年も14町内、各自治会において各種行事が実施され、地域の方々のご理解、ご協力、ご参加によりまして「安全・安心のまちづくり」が推進されていることに感謝申し上げます。

強化され、賑わいのある地区づくりに向けた一歩を踏み出すことが出来たと感じております。

地域づくりは一人ひとりの力が集まることで成り立ちます。皆様のご参加とご協力のおかげで、去年も充実した活動を行うことが出来ました。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

今年は、さらに多くの皆様とともに、より良い地域づくりを目指していきたいと考えております。新しい取り組みやイベントの企画も進めており、皆様にとって有意義で楽しいものとなるよう努めてまいります。引き続き、地域の未来を共に築いていくために、皆様の御協力をお願い申し上げます。

今年もどうぞ
よろしくお
願い申し上げ
ます。



ふれあい夏祭り くまモンステージ

今年度は、一大イベントとして、「第32回ふれあいフェスタinほくぶ」開催の担当校区としてお世話することになりましたが、各自治会長・校区スポーツ協会役員及び地域のグラウンドゴルフ関係の方々のご協力によりまして実施できましたことに感謝申し上げます。

フェスタでは、10月24日（木）にグラウンドゴルフ大会を実施しました。3校区から総勢239名（西里69名・川上96名・北部東74名）の参加申し込みがありました。全員に賞品が当たることで皆さん優勝目指してハッスル？されていました。最高齢は、唯一大正生まれの99歳の女性（川上校区さん）、男性では97歳の川上校区の さんでした。久しぶりに顔を合わせる方々が多く見られ、親睦を深める機会になったと思います。

26日は、朝から小雨模様でしたが次第に晴れ間が覗き、屋外でのバザーも概ね実施に至りました。各種発表では、未来を担う世代が堂々と発表しました。午後は1時から約1時間、皆さんお目当ての熊本県警察音楽隊の迫力ある演奏で参加者を魅了しました。続いて「情熱ライブステージ」ではレクダンス・ハーモニカ演奏・チアダンス・バンド演奏など小中学生から壮年までの出演で、こちらも力強い踊りや、しみりとした演奏などで参加者を感動させました。最後にお楽しみ抽選会があり、豪華な賞品もあり大変盛り上がりしました。

2日間に亘るイベントでしたが事故もなく開催できましたことに感謝申し上げます。

最後に、今後も自治会活動にご理解、ご協力をよろしくおねがいします。

青少年健全育成協議会



会長 柿添 法輝

青少協では、自治会長・民生児童委員・校区各種団体・PTA・子ども会育成会などと連携して、子ども達とのふれあいや見守りの活動をしています。子ども達に明るい笑顔が増えるよう、今後とも皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

《主な活動内容》

○あいさつ運動

冒頭の皆様のご協力により、北部東小学校の登校日に合わせて、毎月初めの4日間（原則）各町内の通学路で実施しています。

地域の子ども達とふれあえる機会になっています。

○役員研修及び地域子育て支援交流会（9月）

今回は、体内時計の研究をされている明治大学の中村孝博教授を講師に招き「早寝早起き朝ご飯」基礎研究から分かったその重要性」の演題で講演をお願いしました。

○プレイパーク

毎年2月23日（祝日）に羽田ふれあい広場（羽田山際神社）で開催しています。

《北部地区青少年健全育成協議会の紹介》

北部東・川上・西里校区の青少協、小中学校、PTA、中高生等で構成

○北部地区青少年大会（ふれあいフェスタinほくぶで開催）

○北部中あいさつ運動（当校区は9月～3月）

○北部中学生との茶話懇談会

○夏休み児童生徒の見守りキャンペーン

○未成年者の飲酒・喫煙防止キャンペーン

○ふれあいクリスマス会（12月）

等の活動をしています。

プレイパーク

宮島みどり

令和6年2月23日（金）天皇誕生日 10時～13時に羽田ふれあい広場（羽田山際神社）にて、開催しました。

内容は、たき火で焼きいも・焼きマシユマロ、小刀（肥後守）で鉛筆削り・竹はし作り、災害時に役立つ無水カレー・新聞紙スリッパ作りでした。

時折、小雨が降る中での開催となり、参加人数が少ない心配をしていましたが、子ども40人、大人30人の参加となりました。また、自治会長、民児協の方々にも手伝っていただきました。

前回の開催では、コロナ禍のなかでしたので、無水カレー調理を断念しましたが、今回は80食の調理を行い参加者に食べていただくことができました。

果が出てくる」というお話の時は、皆さんも思い当たる節があったようで、うんうんと頷き教授の話に聞き入っていらつしました。

その後も、教授の人柄もあり会場で笑いや驚きの声絶えない和やかな研修会を無事終了することができました。

当日は熊日新聞の取材があり、11月1日の暮らし欄に「体内時計 朝日と食事で整えて」明治大・中村教授熊本市で講演とA5判の大きさで掲載されました。

青少年大会

山田 啓智

令和6年10月26日、北部体育館で開催された「第32回ふれあいフェスタinほくぶ」内にて、青少年大会を執り行うことができました。ふれあいフェスタの総合司会を高智穂さくらさん（北部東出身）、青少年大会の司会を北部中学校放送部に担っていただきました。

青少年大会は、西里保育園、ほくぶ幼稚園、梶尾保育園の園児による「地域へデビュー」、各校区の児童・生徒を対象とした「善行表彰」、各校区の児童・生徒による「僕たち私たちのオンステージ」という構成でした。

さて、北部東小学校の児童たちの表彰及び発表は次のとおりです。



プレイパーク

日頃使うことがない小刀（肥後守）で、えんぴつを削ったり、竹はしを作ったり、地域の方々に指導いただき、貴重な体験ができたようです。

以前「役員研修及び地域子育て支援交流会」での講師、歌うママ防災士柳原志保さんに教えていただいた新聞紙で作るスリッパは、親子で仲良く楽しそうに作る姿が見られました。

それぞれの足のサイズに合わせて、絵やインシヤルを書いたり、シールを貼ったり、工夫を凝らしてオリジナルのスリッパが出来上がっていました。

「善行表彰」では、朝の清掃活動している朝ボラ（朝のボランティア）の6年生4名が代表で表彰されました。

また、「僕たち私たちのオンステージ」では、6年生が「平和学習で学んだこと」をテーマにして、修学旅行で訪れた長崎で学んだ平和の尊さの発表と「HEIWAの鐘」を合唱しました。

本年のふれあいフェスタは、午前中強い雨が降りバザー等の催事に集客があるか心配されましたが、午後には雨が上がりにぎわいがある中で、無事執り行うことができました。

最後に、会議等の準備や前日からの設営及び閉会後の撤収に携わった方々に御礼申し上げます。

また、当日はたくさんの方々にと子どもたちの発表を見守っていただきました。重ねて御礼申し上げます。



青少年大会

大人も子どもも、笑顔で楽しい時間を過ごしました。最後の片づけまで残って手伝ってくれた子どもたちがいたことに、うれしく思います。

次回（令和7年2月23日天皇誕生日）も、より多くの方々に参加していただき、色々な体験をしていただきたいと思います。

役員研修・地域子育て支援交流会

山岡 香奈

9月13日に開催 参加者35人
コロナ禍で4年間も中断していた研修会を昨年から再開できるようになりました。そして今年も無事開催する運びとなりました。

講師をお願いしたのは、明治大学農学部動物生理学研究室の中村孝博教授です。

「早寝早起き朝ご飯」がヒトの健康増進に重要であること分かってきた。という事を、さまざまな基礎研究の結果を交えて講演していたいただきました。

発熱の発症時刻というお話の時、「細菌感染の場合は午前中で、ウイルス感染の場合は夕方以降という結



役員研修

北部まちづくりセンター

「こんにちは、北部まちづくりセンター地域担当職員です。」

北部まちづくりセンター地域担当職員は、北部東校区をはじめ、北部地域の身近な困り事のご相談対応や、住みよい地域となるための取り組みである地域コミュニティ活動のサポートなどを行っています。「これってどこに相談すればいいの?」というお尋ねや、「地域でこんなイベントをしてみたいんだけど、参考になる事例はあるだろうか?」など、お気軽にご相談ください!

また、地域情報の収集や取り組み事例の紹介、地域に役立つ行政情報のご提供といったことも、まちづくりセンターの役割です。

地域や町内の取り組みやイベント等で、広く周知されたいことがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。

毎月、各自治会様にて回覧していただいている「ほくぶつうしん」への掲載や、北区ホームページ内の「電子回覧板」、また「北区Facebook」にて、北区の情報をより多くの皆さんにお届けするために情報発信を行っています。

ぜひ、ご覧ください!



北区フェイスブック
2次元コード

社会福祉協議会



会長 宮本 主税

令和2年度に、住民の皆様のアンケート結果を基に、北部東校区社会福祉協議会が作成しました「北部東校区社協行動計画」で

基本理念を

世代をこえて心豊かに支えあう北部東校区基本目標を

- 一 思いやりの輪を広げる優しいまち
 - 二 みんなで見守り地域で育てるまち
 - 三 みんなで助け合う優しいまち
 - 四 みんなでつながる明るいまち
- と掲げました。この「計画行動」も5年目で、今年度が最終年度となります。

この間、子ども見守り隊の発足、防災対策等の活動を重点的に取り組みましたが、3年越しのコロナ禍等で十分な活動ができなかったことを反省しております。

新年度には皆様のご意見を基に「北部東校区社協行動計画」を新たに策定します。

本年も皆様のご協力を得ながら活動を続けてまいります。

前半期の活動報告

一 軽運動器具の購入

7月に、地域コミュニティ作り活動の一環として、

北部まちづくりセンター

熊本市北区鹿子木町66

電話番号 096-245-2112

メール hokubumachizukuricenter@city.kumamoto.lg.jp



地域担当職員
ますだ 益田 ひろし



地域担当職員
きもと 本 晴美



地域担当職員
にしやまゆういちろう
西山祐一朗



北部まちづくりセンター所長
いしもと かずみ
石本 一美

熊本市のコミュニティ補助金を受け、ボッチャ・モルック・輪投げを各2セット購入し、自治会・各種団体に貸し出しを開始しております。

二 軽運動器具の体験会の開催

8月に、県ス

ポーツ財団の職員を講師に迎え、自治会長、民生児童委員、各種団体の長を対象に体験会を実施しました。それ以後、各地域のふれあいサロン等で活用されております。用具の貸し出しを希望される方は自治会長さんに相談ください。

三 初盆参り

香典返しを校区社協にご寄付いただいた家、初盆にお供えを持ってお参りするものです。前年は1名の方でした。

四 敬老祝い

前年も白寿・米寿を迎えられる方に、記念品(カタクダギフト)を自治会長・民生児童委員様から9月の敬老の日に合わせて贈呈していただきました。白寿6人、米寿43人の方でした。高齢化社会の影響で少しずつ人数が増加の傾向です。



「第32回ふれあいフェスタinほくぶ」が開催されました!

10月24日(木)のグラウンドゴルフ大会からスタートした今年の「ふれあいフェスタinほくぶ」。

10月26日(土)には、北部体育館一帯でのステージイベントやバザー、健康フェアのほか、ものづくりやeスポーツといった体験型の催しも行われ、幅広い世代の方々にご来場いただきました。

今年は、北部東が担当校区ということもあり、多久実行委員長のもと、自治会長や公民館長の皆様、川上・西里校区とも連携して準備から当日の運営まで取り組んでこられました。

心配された雨も途中ですっきりあがり、あちこちで笑顔溢れる一日となりました。

(北部まちづくりセンター)



後期事業予定

一 介護者慰労事業

介護の必要な高齢者・身障者等、寝たきり状態の人を自宅で介護されているご家族の方をお見舞い、ご慰労するものです。

令和5年度は3人の方を慰労しております。

二 友愛訪問事業

対象者は

①70歳以上の一人暮らしの方、②80歳以上の高齢世帯、③それらの方でサロン等、日頃町内での付き合い合いができていない方々を訪問し、激励する事業です。

令和5年度は274世帯を訪問、激励しております。

三 ふれあいサロン研修会の開催

「お金のかからないレクリエーション」という講演を本年、1月18日に熊本県レクリエーション協会の会長を講師に招き、北部東コミュニティセンターで開催予定です。

用具を揃えるのにほとんどお金がかからず、楽しく参加者間のコミュニケーションを図り、楽しく運動ができるというものです。関心のある方は自治会長さんに連絡ください。

『北部東校区子ども見守り隊の運営』

令和4年4月の新学期に発足し、約4年になり、現在112名の方が見守り隊員として登録していただいております。おおむね順調に推移していますが、

14自治会の中で一自治会が活動を休止しており、早期の再開を願っています。

隣接や近隣の校区では、声かけ事案が散発していますが、当校区では発生が抑えられており、明らかに効果が表れています。これも隊員の皆様の活動のおかげだと感謝申し上げます。

子ども見守り隊活動は息長く継続して実施することを目指していますので、隊員については、常時募集しております。また、当初隊員になっていた方が高齢で除隊される方も増えていきます。賛同いただける方は、お住まいの自治会または見守り隊の方にお声掛けください。

これからの社会福祉協議会活動にあたり、各自治会長様、民生児童委員様の御協力をよろしくお願い致します。

北部東地域コミュニティセンター

運営委員会 会長 田尻 一男

◆北部東コミセン自主事業について

『いきいき健康サロン』

昨年度に引き続き、北部公民館主催の「健活体操」にオンラインで参加する形で第2・4金曜日の月2回開催しております。

参加には事前の申し込みが必要です。コミセンにお問い合わせください。

民生児童委員協議会



会長 松野 はるみ

令和5年度には、こども家庭庁が創設され、熊本市においても「こども局」が設置されました。

私達は、民生委員と同時に児童委員としての役割も担っています。北部東民協の児童委員13名、そして2名の主任児童委員がいます。

主任児童委員は、地域担当の児童委員と連携し、福祉に関する機関と連絡調整をとり活動がよりスムーズになるようつとめています。

さて今までも

様々な児童委員活動をしてきましたが、今年度は、よりその活動に重きをおいてきました。「赤ちゃん訪問」の開始もその一つです。

北部東校区は、熊本市の中でも出生数が多い地域です。身近な相談相手として児童委員の存在



◆交流の場にコミセンをご活用ください

コミセンはどなたでも気軽にご利用いただける地域の交流の場です。

親しいお仲間との趣味や学習会。資格や特技を活かしての活動：などなど。

お気軽にご相談ください。

【開館時間】午前9時～午後10時

【休館日】日曜・祝日

【申込方法】事前に電話等で空き状況を確認の後、コミセン備え付けの申請書に記入し、利用料を添えて申し込んでください。

お申込み、お問い合わせは：

TEL 346-9171（月～土 9時～17時）

※コミセンを利用して開催されている講座をご紹介します。入会については、各講座のチラシがおります。各講座にお問い合わせください。このほか、大正琴やヨガ等も開催中です。



社交ダンス

毎週水曜日

午後1：00～2：20 入門講座

午後2：30～4：00 初・中級講座

を知って頂く事、また地域の情報を実際にお会いしてお伝えする事を大切にし、訪問しています。社会環境が大きく変化している今、子育て世帯が抱える課題も複雑で多様化しています。私達は、顔の見える繋がりをもち、支えあえる地域づくりを目指し、日々活動しています。私達は、地域の子育て応援団として地域の子どもたちには「身近な大人」として、また子育て中の保護者には「人生、子育ての先輩」として支援を進めていきたいと思っています。

児童委員活動にも皆様のご理解ご支援を宜しくお願いします。

子育てネットワーク北部東子育て応援隊

子育て応援隊 森山 昭乃

いつも子育て応援隊の活動にご支援いただきありがとうございます。「うちん子 よそん子 地域の子」を合言葉に活動しています。今年度は、「子育て応援マップ」を改定しました。

デジタルな世の中ですが、ひと目で校区全体の情報を発信するには紙ベースが必要との思いで発行し、必要な方にお届けしています。コミセンにも置いてありますので、どうぞご利用ください。

10月20日に「もうすぐパパママ教室」を開催しました。

開業助産師や熊本保健科学大学助産科の協力のもと、和やかな時間を過ごしました。



もうすぐパパママ教室

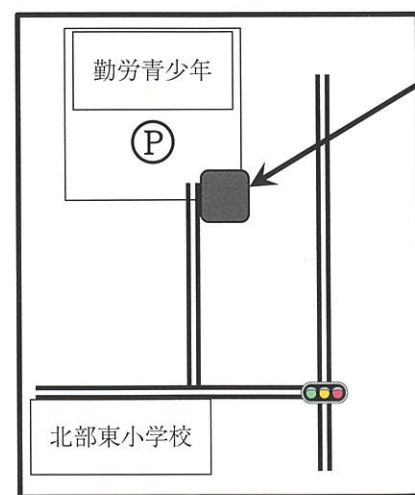
今年度も北部中二年生、地域の赤ちゃんとお母さんとの「母子ふれあい交流会」を行いました。初めは緊張気味の中学生が、赤ちゃんを抱っこすると、ほんわかとした穏やかな表情に変わる様子、参加者全員を和やかな気持ちにさせました。また、毎回重さ8・6キロの妊婦ジャケツを着けて、靴下を脱いだり、寝転がって起き上がったりと疑似体験してもらっています。



参加のお母さんから妊娠中の話を聞いて学びを深めたことでしょう。今後子育てしやすい地域を目指して活動を続けたいと思います。



北部東地域コミュニティセンター



キッズダンス

毎週土曜日

午後2：00～2：30

リトルクラス（3歳～小1）

午後2：35～3：35 ヒップホップ初級

北部東小学校

校長 古市 直樹

地域の皆様には、日頃より子どもたちの交通指導や見守り、あいさつ運動等で大変お世話になっております。この場をお借りして、感謝申し上げます。

今年4月、保護者や地域の皆様の温かい見守りの中、725人の子どもたちと48人の教職員でスタートしました。「かしこく やさしく たくましく」の校訓のもと、子どもたちが周りの人々と協力し合いながら、よりよい社会を築き、幸福な人生を送っているように教育活動を進めています。今年は暑い日が続く、夏がいつまでも終わりませんでしたが、ようやく10月中旬頃から秋らしい季節となってきました。この時期は、修学旅行や見学旅行、宿泊教室や学習発表会の行事や、熊本市全体で取り組む「心かがやけ月間（11月）」等が行われます。毎日の授業に加え、このような行事を通して、子どもたちは学びを深めています。

私が校長として、子どもたちに身に付けてほしいと考えるものが二つあります。

一つは、「感謝する心」です。人々が互いに感謝し合うことで、みんなが幸せになり、この世の中が過ごしやすくお互いに生きやすいものとなります。

子どもたちには、周りの小さなことにも「感謝する心」を持つことができる人に成長してほしいし、そのような社会を周りの人々と一緒に築いていくことで、自分の能力を十二分に発揮できる人生を送ってほしいと願います。

二つ目は、「自分の思い通りにならない時に適切な行動をとれる力」です。思い通りにいかないのがこの社会です。思い通りにならないことが多く存在することを知り、そのことを受け入れた上で、行動していかなければなりません。この社会は、多くの人々と構成され、そこには本当に多くの価値観や現実が存在します。子どもたちの前には、数え切れないほどの思い通りにならない事柄が次々と現れます。思い通りにならないからと言って、逃避したり、攻撃的な態度をとったりするのではなく、それらを正面から受け止め、考え、解決を図っていける力を育ててほしいと強く願います。

学習に意欲的に取り組む子どもたち、朝から元よく挨拶する子どもたち、自分たちの学校を美しくするために落ち葉拾いなどのボランティア活動がんばる子どもたち等々。子どもたちの成長を多くの場面で目にします。地域でもそのような子どもたちの姿を見られるのではないのでしょうか？ これまでも十分にされておられることと思いますが、保護者や地域の方々へのお願いになりますが、そのよう

な姿が見られた時には、是非、声をかけ、ほめていただきたいと思います。まだまだ子どもたちは未熟です。そのような子どもたちの健全な成長には、私たち大人の働きかけが必要なのは言うまでもありません。

教育基本法には、「（前略）保護者は、子の教育について第一義的責任を有する（後略）」と謳ってあると同時に「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めるものとする。」とも謳ってあります。子どもたちは学校での学び、成長するわけではありません。もちろん家庭や地域のみでもありません。学校・保護者・地域の大人たちが一体となって育てていかなければなりません。幸い北部東小校区は、学校の教育活動への保護者や地域の皆様のご理解やご協力も大きく、一体となって子どもたちを育てることのできる校区だと思っています。子どもたちが、この北部東小校区を生徒愛し、よりよい社会と幸福な人生を切り拓いていけるように、引き続き本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

校長として、北部東小学校をこれまで以上に「保護者・地域の皆様とともにある学校」にしていきたいと強く願っております。ご意見やご助言等ありましたら、遠慮なく学校の方までお伝えいただくと幸いです。

交通安全協会



熊本北合志地区交通安全協会

北部東支部長 中西 順一

交通安全協会北部東支部では、常日頃から交通安全思想の普及を図り、正しい交通ルールとマナーを習慣付けることにより、交通事故を防ぐことと危険個所の整備を図ることを目的に活動しています。

今年は、次の活動を積極的に行っています。

■秋の全国交通安全運動

熊本北合志警察署管内における秋の全国交通安全運動の発式は、北区の各支部長が集合して北区役所で行われました。当支部からは、青バト3台を含む5名が参加しました。

その後、署長・区長をはじめ、出発式参加者による交通安全を呼び掛けるキャンペーンを行いました。



■同運動期間中のキャンペーン活動への参加

期間中、交通指導員

北区協議会主催の交通安全キャンペーン（ゆめマート清水店）に参加し、交通安全に関するチラシとグッズを買い物を終えた方に配布しました。



■道路ふれあい美化ボランティア清掃活動

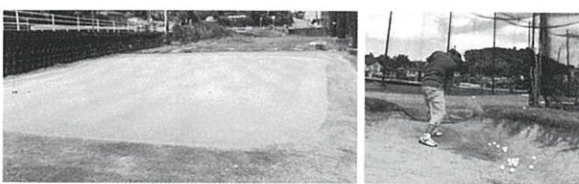
支部活動の一環（危険個所の整備）として、今年から、北部東小校区内通学路の清掃活動を北区土木センターとタイアップして実施しています。特に、これまで通学路として認知されていない鶴羽田町梶尾町第1号線（南陽台入口～電鉄寺の下バス停間の坂道）の歩道を整備し、通学路として対応できるように、除草・剪定作業を含んだ清掃を実施しました。今後は、要所要所に街灯を設置し、安心して



通行できる通学路にして行きたいと考えております。

最後に、今後も交通安全に関する教室を継続するとともに、校区各種団体の皆様と一緒に、交通事故「ゼロ」を目指して、安全・安心なまちづくりの構築・発展に取り組んでまいりますので、校区の皆様方の更なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

バッティンググリーンはベントグリーン、アプローチグリーンあります!!



セカンド 広畑2ndゴルフ倶楽部

ナイター設備 夜間でもOK!!

全打席扇風機付き

左優先打席9席あります!

〒861-5514 熊本市北区飛田3丁目11-20
TEL.096(346)7272

防犯協会



会長 中西 憲治

北部東校区防犯協会は安全安心で犯罪のない、明るく住みよい地域社会を目指し防犯パトロールを実施しています。

◆本年度の活動状況
3月12日 北部東小学校安全教室（6年生）
熊本北合志警察署、交通安全協会、防犯協会
合同開催



自転車講習の様子

自転車の安全な乗り方について、講座、コース
走行実施。

8月17日 北部東ふれあいまつり
会場警備、駐車場整理。

8月30日 ナイトパトロール（台風で中止）

10月11日 全国交通安全運動

のぼり旗配布、パトロール強化

11月23日 ウォークラリー

コース見守り、安全確保、交通整理

12月28日 消防団年末警戒、詰所慰問

通年

年間をおし子供下校時青パト巡回を実施

◆犯罪認知件数

令和6年9月末における熊本市北区犯罪情勢

空き巣6件、侵入盗15件、万引き52件
オートバイ盗12件、自転車盗64件
詐欺23件
（抜粋）

その他、児童への声掛け事案も多く発生しています。

※犯罪認知件数も前年比14%以上の増加となっています。
盗難、詐欺に十分なる注意を!!

今後も小・中学生の朝のあいさつ運動、下校時の
見守り活動と協力し合い防犯推進委員の皆様と共に
努力いたしてまいります。

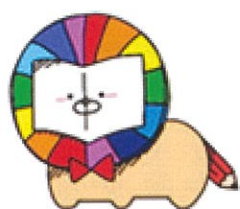
北部中学校便り

北部文化の日

北部中学校では、特色ある取り組みとして、総合的な学習の時間に力を入れています。1年生は「Charming K（熊本市の魅力発見）」、2年生は「Project N（ナイストライ・職場探究）」、3年生は「Future Creators（ESD探究活動）」に取り組んでいます。

2学期は、総合的な学習の時間での成果を発表する「北部文化の日」を行いました。この「北部文化の日」には、午前中に各教科での成果発表や、生徒による特技発表、さらに午後からは、合唱コンクールを行いました。北部中学校の合唱コンクールは縦割りで団を編制しており、どの団も3年生が中心となつて団をまとめ、素晴らしい歌声を響かせていました。

北部中学校の生徒には、このような学習や行事を通して、たくさんの思い出を作ってもらいたいと思っています。



中体連がんばりました

6月に行われた熊本市中学校総合体育大会（市中学生連）では、たくさんの生徒が、今までの練習の成果を発揮すべく、一生懸命がんばりました。
女子バスケットボール、男子バレーボール、男子ハンドボール、男子ソフトテニス、剣道（男女）、陸上、体操などたくさんの競技で県大会に進出することができました。

緑化活動に力を入れています

中でも、男子バレーボール、剣道（女子）、陸上、新体操の4競技が九州大会に出場、陸上は全国大会まで進出することができました。

勝ち負けも大事ですが、感謝する心や最後まであきらめない心、相手をリスペクトする心など、いろいろな心が育つことが部活動の最大の良さであり目的でもあります。中体連に出場したすべての選手に「あっぱれ！」を送りたいと思います。

北部中学校では「環境は人を作る」の理念の基に、学校全体で緑化活動に取り組んでいます。

昨年度行われた熊本市学校環境緑化コンクールでは、本校の活動が評価され、熊本市賞（グランプリ）を受賞し、さらに今年度は、熊本県から推薦（熊本県から1校）を受け、全国緑化コンクールに参加することになりました。

体育館前の『彩りスペース』、プレハブ北の『潤いスペース』、グラウンド東の『北中ファーム』、校地北西の『わくわく花壇』など、北部中学校はたくさんの緑に囲まれています。

また「わくわく花壇」では、6月と9月に学級花壇コンクールを行いました。

ご来校の際は、是非わくわく花壇に足を運んでいただき、花々をご観賞くださいますよう、よろしくお願いいたします。



内科・循環器科・リハビリテーション科・消化器科
呼吸器科・放射線科・神経内科・整形外科・乳腺外科



菊南病院

熊本市北区鶴羽田3丁目1-53 TEL 344-1711

手打ちうどん・そば

わらじゃ

熊本市北区飛田4丁目9-130
TEL 345-4283

プレジャーワーク株式会社
Pleasure Work
就労支援A型事業所

〒861-5512 熊本県北区梶尾町1194-2
TEL (096) 327-9151 FAX (096) 327-9152

社会医療法人 寿量会

KUMAMOTO KINOH HOSPITAL
熊本機能病院

24時間救急

理事長 米満 弘一郎
院長 寺本 憲市郎

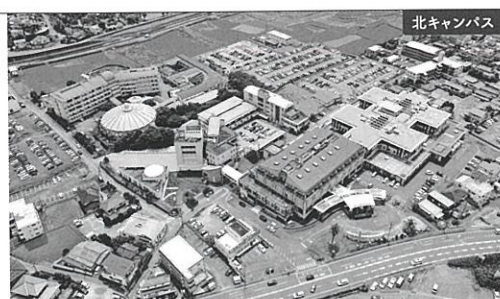
整形外科 リウマチ科 形成外科 小児形成外科
脳神経内科 リハビリテーション科 脳神経外科 循環器内科
血管外科 内科 放射線科 救急科 外科
皮膚科 耳鼻咽喉科 消化器外科 麻酔科（今泉隆志）

〒860-8518 熊本県熊本市北区山室6丁目8番1号 ☎096-345-8111



NPO法人健康と幸せの会主催 健幸会セミナー（健康講座）に参加しませんか？

毎月、熊本機能病院地域交流館市民塾ホールにて開催中です。
どなたでも無料で参加いただけます。詳しい内容はお電話もしくはホームページで!!



北キャンパス

併設施設

- 介護老人保健施設 清雅苑 ●ホームケアサポートセンター
- 指定運動療法施設 熊本健康・体力づくりセンター
- 地域交流館 ●デイサービス機能デイトレ
- 熊本市北3地域包括支援センター

熊本北合志警察署

署長 長尾 義久

熊本北合志警察署は、熊本市北区及び合志市を管轄する警察署として、平成30年4月に新設され7年目を迎えております。

私は、第6代署長として署員とともに、地域の安全と安心の確保、良好な治安の確保に取り組んでいく所でありたい。

さて、当署管内の犯罪情勢ですが、犯罪の認知件数は、令和6年9月末現在で昨年同時期と比べると増加傾向にあり、なかでも、空き巣などの侵入窃盗、自転車やオートバイの乗り物の盗難が増加しております。

高齢者が被害者となる可能性が高い「電話で『お金』詐欺」については、発生件数及び被害額こそ昨年を下回っていますが、詐欺の予兆電話の相談が後を絶たず、予断を許さない状況となっております。

また、SNS型のロマンス詐欺や投資詐欺の被害相談も増加が顕著で危惧されます。

交通事故については、発生件数や死者を伴う重大交通事故が増加傾向にあり、飲酒運転による事故も発生しているところです。

また、当署管内では、TSMC第2工場の建設や御代志地区等の開発によって、今後益々、人口の増加が見込まれ、生活環境や交通流の変化などにより、事件・事故の増加が懸念されているところであります。

このような情勢を踏まえ、当警察署では被害の抑止や拡大防止のための情報発信に加え、犯罪の検挙、

パトロールなどの街頭活動、交通指導取締りのほか必要な対策を推進し、今後とも、地域住民の皆様への生命、身体及び財産の保護という警察の責務を果たすべく、署員一丸となって、管内の治安維持に全力を尽くしていく所存であります。

皆様におかれましては、事件や事故の被害に注意していただくとともに、警察が行います各種対策への取組みに御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

熊本北合志警察署協議会とその活動

熊本北合志警察署協議会

熊本北合志警察署協議会は、同署が平成30年4月に開署した際に発足し、今年で7年目を迎えております。



警察署協議会は、熊本県内にある23警察署のすべてに設置されており、警察の行う事務の処理に関し、警察署長の諮問（警察署長が協議会に対し意見を求めること）に応じたり、警察署長に対して意見を述べる機関です。警察署協議会の委員は、熊本県公安委員会から

の委嘱を受け、地域住民の「安全・安心」のために、その意見や要望を警察活動に反映するための架け橋として重要な役割を担っています。

熊本北合志警察署協議会は12人の委員で構成されており、北部東校区からは皆本三千代氏が委嘱を受けています。

当協議会の活動を紹介いたしますと、昨年は年3回の定例会議において、警察署での110番通報制度の説明や、交通機動隊における白バイの訓練視察などの紹介を行い、警察活動への理解と協力の確保に努めているほか、定例会議で提言された内容は、その後の警察活動に生かすなど、皆様の安全・安心という生活に必要な気付きとなる有意義なものとなっております。

また、「北合志だより」による広報活動で定例会議の内容をお知らせしたり、「ひまわりの絆プロジェクト」と称した犯罪被害者支援活動を展開するなど、その活動は多岐にわたっています。

定例会議での一例を御紹介しますと、

●「電話で『お金』詐欺」の抑止について

●TSMCの稼働に伴う交通渋滞等の状況等

●道路横断者の安全対策について等があります。

これら協議会の活動は、熊本県警察ホームページに掲載されている広報誌「北合志だより」を是非ご覧ください。

警察署協議会は地域住民の声を警察に伝える架け橋です。皆様からお寄せいただいた意見や要望は、これからも警察署の活動に反映させるよう努めてまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

スポーツ協会

北部東校区スポーツ協会 事務局長 安田 典生

日頃より北部東校区スポーツ協会の活動並びにご協力に深く感謝申し上げます。

北部東校区住民が一堂に集まり、健康増進とスポーツの振興および校区住民の親睦と融合を図り、明るい地域づくりを目指すため、年に3競技のスポーツ大会を行っております。

令和6年度に実施しました大会について、成績を発表いたします。

※ソフトボール大会

令和6年9月1日（日）
参加状況 5町内 6チーム 73名

優勝 勝…蔵屋敷
準優勝 勝…湯の花

昨年より多い参加を頂き、各試合白熱した接戦の末、蔵屋敷チームが有終の美を飾ることができました。

※ビーチボールバレー大会

令和6年10月6日（日）
参加状況 9町内 25チーム 163名
小学生の部

優勝 勝…羽田E
準優勝 勝…羽田

45歳以上男子の部
優勝 勝…蔵屋敷
準優勝 勝…南陽台

混合の部
優勝 勝…鶴岡地
準優勝 勝…一本木

女子部
優勝 勝…蔵屋敷
準優勝 勝…東梶尾

小学生の部では、羽田町内から5チームが参加され大会を盛り上げていただきました。



※グラウンドゴルフ大会

令和6年11月3日（日）
参加状況 11町内 110名

優勝 鶴の原 240点
準優勝 鶴 246点
3位 飛田本町 247点

個人戦
男子優勝 様（東葉山） 36打
女子優勝 様（鶴） 31打

今回のグラウンドゴルフ大会では、飛び賞やブリー賞、鶴亀賞もあり、表彰式も大変盛り上がりしました。

令和6年度のスポーツ大会も平穩の中、終了することができました。各スポーツ大会にご参加された皆様、ありがとうございます。令和7年度も各大会を予定していますので奮ってご参加よろしく願い申し上げます。

熊本市農業協同組合 北部支店



熊本市北区鹿子木町123
TEL 245-1133

熊本市 北部商工会

熊本市北区鹿子木町151-1
TEL：096-245-0127
FAX：096-245-0197

(有)谷口自動車

熊本市北区飛田3丁目2-18
TEL 343-1788

菊南プラザバス

免許番号/九州運輸局 第2193号

大型バス：観光
小型バス：結婚式・クラブ活動送迎等にご利用ください。
熊本市北区鶴羽田1丁目14-11
TEL 345-0123



住環境をサポートする

吉弥ハウジングサポート

熊本県宅地建物取引業協会会員熊本県知事免許（4）第3827号
〒861-5514 熊本市北区飛田2丁目7-88
TEL 096-345-0180 FAX 096-345-0183
http://www.kichiya-h.com
E-mail: info@kichiya-h.com

健康と絆づくりウォークラリー

まちづくり委員会

熊本県少年警察ボランティア連絡協議会

令和6年11月23日（勤労感謝の日）にウォークラリーを開催しました。

当日は雲ひとつない快晴の青空のもと、東小の子どもたちを中心に最年少は3歳から上は80代まで、約140名の方に参加いただきました。

午前9時、開会式が始まり、準備体操と歩き方の指導があった後、北部東地域コミュニティセンターを出発しました。

また、今回は4名の警察官の方にも参加をいただき、安全面などでの協力もいただきました。

コースは、東小近くの羽田山際神社、次に梶尾甲佐神社、最後に鶴羽田菅原神社の3箇所のチェック



ポイントを経て、コミュニティセンターに戻ってくる約5キロの道のりです。

坪井川沿いの遊歩道は、この日のために地域の方々が草刈を行い整備されていたため、気持ちよく歩くことができました。

梶尾橋からの長い坂道を上った後、梶尾公民館では、トイレ休憩と甘くてとても美味しいミカンを頂いてエネルギーを補給し、途中、誘導で立ってくださった熊本県少年警察ボランティア連絡協議会・防犯協会・交通安全協会の皆様に励まされながら、約2時間かけてゴールを目指しました。



梶尾甲佐神社
(シンボルの大イチョウ)

おかげで事故やトラブルもなく、全員ゴールまで無事に到着することができました。

到着後は、恒例の綿菓子や健康に配慮し、塩分濃度を測定した豚汁の振舞いや、豪華景品が当たるビンゴゲームなどで盛り上がりしました。

また、健康ブースも設けられ、握力や血圧測定を行い、健康意識への向上にもつながりました。

改めて校区の魅力を再確認しながら、地域の人々と交流でき、充実した一日となりました。



ビンゴゲーム



豚汁ふるまい



羽田山際神社の
チェックポイント



綿菓子作り

北部東校区の町のなり立ち

「梶尾」を歩く

鶴岡地自治会 藤本 博

私たちの校区には梶尾・鶴羽田・飛田の三つの地区があります。今号は梶尾町の歴史・民俗などをとりあげてみます。

1 縄文・弥生・古墳期の遺跡

梶尾は熊本台地の先端地にあり、坪井川流域の左岸にできた町です。梶尾甲佐大明神社遺跡から昭和53年（1978）に弥生中期推定の5基の甕棺が出土しています。また弥生後期後半には梶尾遺跡から甕形土器等が出土していて、早くから人々がこの一帯で生活していたことが想像できます。

2 古代の道（西海道駅路）が通っていた

肥後国の国府（役所）から大宰府までの西海道駅路（今の国道）が清水・鶴羽田・梶尾・大鳥居・立石を通っていたと推定されています。この駅路は律令国家の大事業の一つで、中央・地方間の緊急連絡公文書の通送、国司や使者の移動、租税運搬などに利用されていました。古代の人々の息吹を感じる貴重な歴史的遺産です。

3 中世の荘園「鹿子木荘」と「陣内屋敷」

（1）南北朝期の古文書に当時の村の名前が出ています。「荘園」は奈良時代から戦国時代にかけて中央有力貴族や寺社が持っている私有地のことです。旧北部町には「鹿子木荘」があり東荘・西荘に分かれていました。室町時代初期の史料を見ると、「加治尾・北加治尾、ミナミかちお（南加治尾）」が出ています。これらの地名は中世から現在までも続いている歴史を感じさせる地名なのです。

（2）中世の「在地領主の館」が地名に残る梶尾

鎌倉時代は幕府から任命された地頭と荘園領主との間で土地争いがくりかえされました。ところで梶尾には陣内屋敷という小字があります。

『北部町史』によると、「陣内屋敷」の北側の開けた畑地の間に、長さ100m、幅3mを越える大きな溝がある。これはコーナー部分で折れ曲がり、屋敷の西縁沿いを約50m走ったあと消滅する。推定される屋敷の形状は長方形で、その範囲は90mに200mである。西面の崖面中に江戸期の陶片類が数多く埋まっている。誰がいたのか居住者についての伝承はない」の記述があります。小字「陣内屋敷」は本来「北原」「陣内下」を含む規模の屋敷地であったといわれ、その南には「宮ノ本」「尾園」さらに南に「本村屋敷」「三ツ丸屋敷」があつて、中世において鹿子木東荘梶尾名の中心地の一部を占めていたとみられると『新熊本市史』で述べています。また陣内屋敷はこの地を開発した伴氏や早岐隆元の館の可能性を指摘しています。地区では「八幡さん」がたいせつに祀られています。

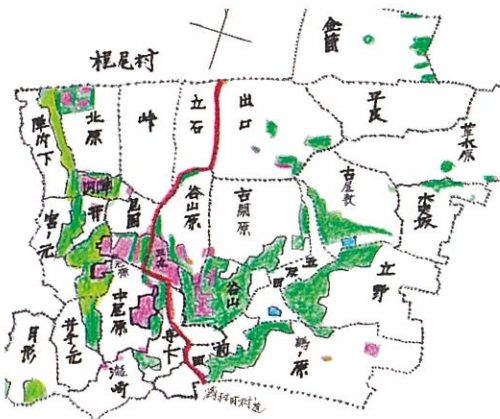


4 江戸時代の「梶尾」

（1）「梶尾村」と「西梶尾村」の検地帳
『肥後国誌』梶尾村の項に「里俗東梶尾村ト云」と見え、甲佐大明神が記されています。江戸時代の慶長9年の検地帳には梶尾村とあります。また、同13年の検地帳は東梶尾村と西梶尾村に分けて作成されており、この頃に梶尾村（東梶尾村）と西梶尾村に分村したようです。慶長13年の検地帳では田一六町七反余、畠五五町九余で、家数七二、人数三六、

牛七、馬九とあります。西梶尾は川上校区になっています。

（2）梶尾村を構成する「下ヶ名（字名）」



「陣内下・北原・陣内・尾園・峠・立石・谷山・原・三ツ丸・本村・宮本・井手・本・月形・瀧崎・中尾原・寺下・前田・谷山・古閑原・五反田・古屋敷・出口・金筒・臺良・草木原・木實坂・立野・鶴原」の字名があります。

それぞれに地名が付けられた当時の人々の思いが伝わってきます。

5 明治期以降の梶尾

明治14年の「郡村誌」には家数八三、人数四一一、牛馬六八とあり、人口や馬の数が上がっていることがわかります。中尾原には人民共立小学校ができ生徒数五七人いました。梶尾村の農業生産は米以外に大豆・小豆・麦類、菜種、甘藷、煙草などの作物が主なものでした。そして樺実や製茶が生産されていたと記しています。昭和44年以降、旧北部町では畑のボーリングによる地下水利用の開田が進み、台地上での水田耕作など農業生産が大きく変化していきました。

6 今も残る行事や歴史的遺産等

「広報北部ひがし（第30号）」をご覧ください。

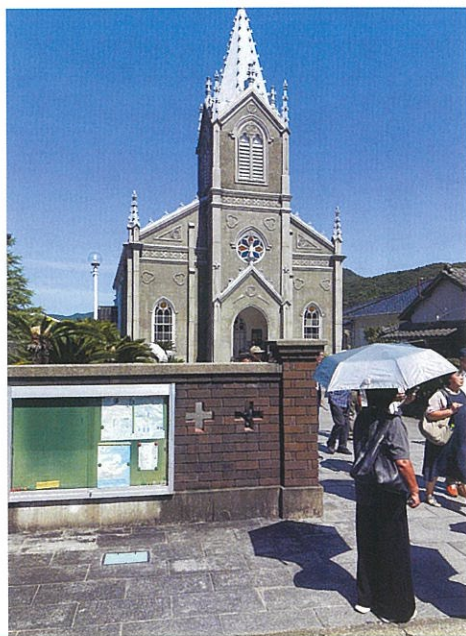
地域公民館連絡協議

会長 中西 憲治

熊本市地域公民館連絡協議会「市地公連」は、新型コロナウイルス感染症も令和5年5月に5類に変更され、すべての行事、研修会が実施されました。

令和6年度 事業及び研修会実績

- 5月 定期総会 熊本市民会館
- 7月 館長研修会 〃
- ・地域公民館について
- ・事例発表 幸田公民館
- 9月 視察研修会 天草方面（崎津集落）



北部地区地域公民館

11月 視察研修会

水俣方面（水俣病資料館）

また、各地域の公民館に於かれても新型コロナウイルス感染症により行事、催し物が中止されたり、延期され

北区民の血管を守ろうプロジェクト

北区では「**脳血管疾患**」で死亡する人が多く、40代ですでに生活習慣病を発症している人が多いという現状があります。そのため、一人ひとりが**若いうちから望ましい生活習慣**を身に付けることが大切です。

北区役所では、区民一人ひとりが住み慣れた地域の中で健康にいきいきと暮らしていけるように、**区民協働**で地域のコミュニティづくりと一体となった**健康まちづくり**を推進するため、「**北区民の血管を守ろうプロジェクト**」を進めています。

望ましい生活習慣を身に付けるために、北区では**3つの柱**を掲げています



体を知る



運動の継続

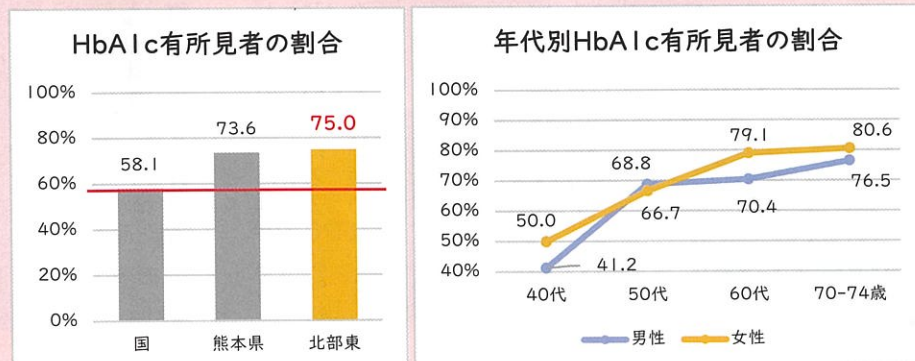


好ましい食行動

自分の体の状態を知るためには定期的に**健康診断**を受けることが大切です！

北部東校区の特定健診結果

出典：R5年度国保特定健診

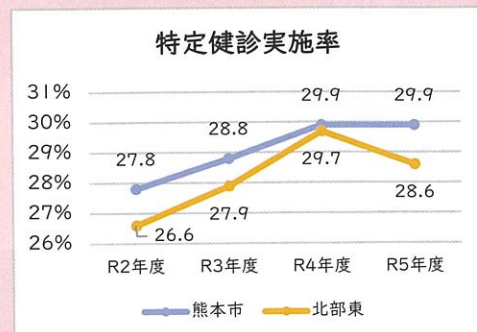


HbA1cとは？

過去1～2か月間の血糖値の平均を調べることができます

※有所見：HbA1c5.6%以上

北部東校区では、**約7割の方が高血糖状態**です。年代別にみると40代から半数に近い方が高血糖状態になっています。高血糖状態が続くと、血管が傷つき硬くなり（動脈硬化）、動脈硬化が進行すると脳梗塞や脳出血など脳血管疾患のリスクが高まります。特定健診を受けて自分の体の状態を知り、必要な治療や適切な食習慣・運動習慣を実践することで、脳血管疾患の予防ができます。



北部東校区の特定健診の実施率は年々増加傾向です。

令和5年度は、**348人**の方が特定健診を受けています。

まずは特定健診を受けて健康維持の第一歩を！

国民健康保険加入者の特定健診についてはコチラ➡



熊本市北区役所保健こども課

チアダンス 世界大会で優勝!!

第9町内（飛田本町）自治会 原田 精一

北部東小5年生の吉田愛梨さんは、2024年5月4日～5日にアメリカ合衆国フロリダ州オーランドのデイズニールワールドで開催された「The Dance Summit 2024」にチームのメンバーとして参加しました。



たりと影響を受けられたことと思います。今後とも公民館がすこしでも地域活動のため、お役立て出来るよう皆様のご協力をお願いいたします。地域の皆さんが「ここに住んでよかった」「ここですまれてよかった」と思えるような住みよい地域づくりが出来ることが一番だと思います。最後に、「ふれあいフェスタinほくぶ」の開催に際し、前日の準備、当日の担当役員、手伝いお世話になりました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

3歳からKCPK (Kiyomi Cheerdance Place Kumamoto) でチアダンスを習い始め毎日厳しい練習を重ね、九州大会1位、全国大会でも2位になるなど好成績を上げ、日本代表チームに選出されました。そして本場、アメリカで開催された世界大会の「ユース・ボン・スモール部門」にチーム名「Base」で出場し、みごと初出場で初優勝を成し遂げました。本人談話「チアダンスの本場、アメリカでの大会で緊張しましたが、優勝できてとても嬉しかったです。これからも練習はキツイですけど楽しく頑張りたいと思います」

地元北区のチームがチアダンス世界大会に出場し、優勝できたことはとても誇らしいことで、メンバー全員の並々ならぬ努力のたまものです。

愛梨さんにとっても貴重な体験であり、自信になったことでしょう。



その後の国内大会では、令和6年9月14日に福岡で行われたチアダンス九州大会でも1位となりましたが、11月23日に東京で行われた全国大会では、惜しくも4位入賞でした。今後の愛梨さんの益々の活躍を応援します。継続は力なり。「頑張れ愛梨!!」



北熊本 井上産婦人科医院
 院長 井上 悟
 熊本市北区鶴羽田1丁目14-27(電鉄バス須屋小屋バス停前)
 TEL 345-3911

かどん駄菓子屋。株式会社フジバンビ
 熊本市北区四方寄町字北原1445-2
 TEL 0120-88-5910 FAX 0120-77-5910

産業廃棄物最終処理場 腐土木・解体工事一式 (有)三大理工工学 (有)菊南土木
 下硯川町 291-1
 TEL 096-245-5558(三大理工) 096-245-5665(菊南土木)
 FAX 096-245-5678(両社共同)

アクアつかさクリニック
 熊本市北区鶴羽田1丁目14-1
 TEL 345-0680

吉田耳鼻咽喉科クリニック
 熊本市北区飛田 3 丁目9-22
 TEL 346-2888

かつ鍼灸院
 熊本市北区鶴羽田3丁目8-46
 TEL (096) 345-5252

井上歯科医院
 熊本市北区鶴羽田町1044-4
 TEL 345-1045

障がい福祉サービス
ケア・ハピネス
CARE HAPPINESS
 熊本市北区梶尾町 1379-3 TEL 096-245-6611

KINBASYS 北部店
 熊本市北区飛田 4 丁目6-60
 TEL 344-8397

下田内科クリニック
 熊本市北区鶴羽田3丁目14-23
 TEL 345-5015

おがた小児科医院
 熊本市北区飛田 3 丁目9-20
 TEL 344-8282

玉泉院 飛田会館
 熊本市北区飛田 4 丁目2-30
 TEL 096-343-0556



北部東校区健康と絆づくりウォークラリー大会（令和6年11月23日開催）

自治協議会

会長 田尻 一男



日頃から北部東校区の自治協議会の活動にご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。「世代をこえて心豊かにささえあう北部東校区」の標語をもとに、安心安全な町づくりに取り組んでいます。また、健康をテーマとした健康まちづくりを進めています。

活動の主なものは、8月の北部ふれあいまつり、ゲームやクイズを通して健康について学んでいただきました。

10月の健康ウォークでは、歩くことを習慣にして健康づくりに取り組む事を目標としています。

11月の健康と絆づくりウォークラリーでは、地域の皆さんと知り合いになることを始め、交流を深めながら楽しく身体を動かす機会となっています。また、「校区防災連絡会」と「避難所運営委員会」において、実際の場面で機能出来るよう、訓練内容を検討して実施する予定です。

他の活動として自治協議会で力を入れている活動に福祉協議会を中心に子供達の下校時の見守り活動を実施しています。同時に青パト隊の見守りも並行して行っております。校区民の皆様と共に安心安全な町づくりを推進して行く所存でございます。

よろしくご支援とご協力の程をお願い申し上げます。

熊本県少年警察ボランティア連絡協議会

（農業体験ボランティア）

少年警察ボランティア連絡協議会は、令和6年5月から11月までの